

南の方には春の便りが届き始め、北の方では根雪の下で地面の土が身を固くしていることでしょう。けれど春が近づけばいつか土も溶け、地面はぬかるみます。こうした春のぬかるみを「春泥（しゅんでい）」といいます。春泥の道は歩き辛くともその先には春が待っています。しっかり足元を見て共に進みましょう。

知っここ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識：【富裕層の申告漏れが過去最高】

国税庁は令和4事務年度の「所得税および消費税調査等の状況」を発表しました。実地調査の件数、非違件数、申告漏れ所得金額の総額および追徴税額の総額は増加し、その1件あたりの申告漏れ所得金額などについて



も高水準とのことでした。主な取り組みとしては、富裕層に対する調査は増加し、申告漏れ所得金額も過去最高だった昨年を上回る980億円に上りました。また海外投資やインターネット取引（暗号資産等取引を含む）に対する調査では、いずれも申告漏れ所得金額は高水準でした。このような調査をする際は、事前に国外送金等調査、国外財産調査、租税条約等に基づく情報交換制度などを活用し、入手した情報を分析してから積極的に調査を行っているようです。今年度の申告漏れ上位の業種は経営コンサルタント、くず金卸売業、ブリーダーと続き、1位の経営コンサルタントの1件あたりの申告漏れ所得金額は3367万円、追徴税額は676万円でした。ちなみに前年度の1位も経営コンサルタントでした。

意外に知らない 暦の話

4月4日は「どらやきの日」。鳥取県米子市に本社と工場を有し、単一工場として世界一のどら焼き生産量を誇る丸京製菓株式会社が制定しました。ところで、なぜこの日が記念日に？丸京製菓によれば「4と4を合わせた幸せ（4合わせ）の日」であるのみならず、3月3日の桃の節句と5月5日の端午の節句に挟まれている日付は、女の子にも男の子にも誰からも愛されるどら焼きのイメージに重なり、さらにカステラとカステラの中に包まれたあんこも思い起こさせるからだとか。また船出の折、あるいは神社で祈願の際に打ち鳴らされる打楽器「銅鑼（どら）」に名前の由来を持つことから縁起がよく、新年度にも最適だそうです。丸京製菓の公式サイトでは、てんぷら粉で揚げた「あげどら」や、チーズとの相性が抜群な「ピザどら」など、あっと驚くアレンジレシピも公開中！入学や就職のお祝いに、はたまたお花見のお供に、この春は「どらやき」を候補にしてみてもいかが？

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード：【thank you】

日本語の「ありがとう」の返事に使われる「どういたしまして」を英語にすると“You're welcome.”になります。その他にも気楽な返事だと“Sure.”「もちろん」もありますし、“No problem.”「問題ないよ」や、“No worries.”「気にしないで」、「Anytime.’」「いつでもどうぞ」、「Don't mention it.’」「言及しないで」なども使われます。かしこまった返事だと“It's my pleasure.”「それは私の喜びです」、「I'm happy (glad) I could help.’」「お役に立てたならうれしいです」などがあります。

喉の痛みには蜂蜜大根を試してみましょう。皮をむいた大根をサイコロ状に切り、密封できるガラス瓶に入れて蜂蜜で浸します。冷蔵庫に半日入れ、大根がしんなりしたら大根を取り出して残った液体を飲みます。原液でもよし、お湯などで割ってもよしです。

知
得
す
る
知
恵
袋

ま 振り向けば あそこにも ここにも 商売のヒント

今月の商売のヒント：【未来の前兆は今にある】

「兆」を含んだ漢字の「挑」と「逃」がインターネットで話題になっているようです。「兆」を前にしたとき「挑む」か「逃げる」か。ダジャレのような言葉遊びですが、これを読んだときパウロ・コエーリョの『アルケミスト 夢を旅した少年』という小説を思い出しました。羊飼いの少年が「前兆」に従って自分の夢を追いかけていく冒険を描いた世界的なベストセラーです。著者のパウロ・コエーリョは「未来の前兆は、今にある」と言っています。つまり未来に起こることは必ず今に兆しがあり、今に集中することで私たちは、未来の変化に対応できるようになるということです。

私たちは未来に不安を覚えたり恐れたりしがちですが、未来は「今」の延長線上にしかありません。言い換えれば、今の決断や行動が自分の未来を作っているわけです。「兆」を前にしたとき「挑む」か「逃げる」か。夢があれば挑み続けようという考え方は正論ですが「挑む」は少し重い気がするので「挑む」を「行動」に変えて考えてみましょう。成し遂げたいことがあれば、小さなことでもいいからとにかく行動する。後回しにしたり失敗を恐れて何もしなかったりすると、貴重な「今」を失ってしまいます。それは自分の未来を無駄にしているのと同じこと。だから自分が良いと思ったら、とにかく何でもやってみる。人生がうまくいっている人は、体験や出会いがチャンスを運んでくることを知っているので行動を惜しまないのでしょう。何が起こっても不思議ではない世の中です。今に集中して、兆しを見逃さず、次の行動を起こす。そこには未来へのヒントやチャンスがきっとあるはずですよ。



今月のいろいろ「掲示板」

【スタッフブログ】

労働組合が労働条件について使用者と交渉を行う「春闘」が始まりました。物価高と人手不足が続く中、政府が企業に対して賃上げを求めていることもあり、自動車メーカー、大手電機メーカーを中心に満額回答が続いています。とはいえ、中小企業にとっては、人件費を賄うほどの価格転嫁が進んでおらず、大企業並みの昇給は簡単にできないのが実状です。まずは大企業から賃上げが広がり、消費が活発になることで、中小企業にとっても売上単価の値上げを行いやすい状況に変わっていくことに期待したいです。

杉山会計事務所

〒731-0122

広島市安佐南区中筋 2-5-25-201

電話：082-877-4218

FAX：082-877-4219

<http://www.sugiyama-kaikei.jp>

mail：office@sugiyama-kaikei.jp

